№2025-044 変更
2025年8月

検査内容変更のお知らせ

謹啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

記

■ 変更日　　2025 年 12 月 5 日（金）ご依頼分より

※遺伝子解析関連の報告書記載内容変更については、2025年12月19日（金）ご報告分より変更させていただきます。
※有機酸スクリーニング検査の依頼書変更については、2025年12月上旬より、順次切り替えをさせていただきます。
※容器の変更（SRLラベルの廃止）については、2025年10月より順次切り替えをさせていただきます。
※容器添付資材の変更については、2025年10月上旬より順次切り替えをさせていただきます。

■ 変更項目

メトトレキサート	HIT抗体（血小板第4因子・ヘパリン複合体抗体）	RSウイルス	HCV RNA定量
低カルボキシル化オステオカルシン（ucOC）	抗HLA抗体（スクリーニング検査）	ムンプスウイルス	サイトメガロウイルス核酸定量
抗ガラクトース欠損IgG抗体	アデノウイルス	オーム病クラミドフィラ（クラミジアシッタシ）	ヒトパピローマウイルス（HPV）ジェノタイプ判定
ニューモシスチス カリニ（P.jirovecii）DNA	単純ヘルペスウイルス	マイコプラズマニューモニエ	乳酸
HIV-1RNA定量	水痘・帯状疱疹ウイルス	MAC抗体（抗酸菌抗体定性）	ピルビン酸
HIV-1／2特異抗体	サイトメガロウイルス	カンジダ抗体	CK-MB（CPK-MB）
c-kit遺伝子変異解析（GIST）	コクサッキーウイルス A群9型	抗ヒストン抗体	サイトケラチン18フラグメント（CK-18F）
IDH1/2遺伝子解析（グリオーマ）（FFPE）	コクサッキーウイルス B群1型	抗好中球抗体	コクリン-トモプロテイン（CTP）
IDH1/2遺伝子解析（グリオーマ）（FF）	コクサッキーウイルス B群2型	C1エステラーゼ 抑制因子定量	ミエリン随伴性糖蛋白（MAG）自己抗体
乳癌HER2遺伝子（FISH）	コクサッキーウイルス B群3型	破傷風抗体	スルファチド自己抗体（IgG,IgM）
胃癌HER2遺伝子（FISH）	コクサッキーウイルス B群4型	ジフテリア抗体	Ri自己抗体
マイコプラズマジェニタリウム核酸およびマクロライド耐性変異同時検出	コクサッキーウイルス B群5型	抗ランゲルハンス氏島抗体（ICA）	Hu自己抗体
胎盤型アルカリフォスファターゼ（PLAP）	コクサッキーウイルス B群6型	HCV RNA コアジェノタイプ	Yo自己抗体
トータルPAI-1（tPA･PAI-1複合体）	日本脳炎ウイルス	β-D-グルカン	腫瘍随伴性レチノパシー（CAR）自己抗体
プロテインC（抗原量）	インフルエンザウイルス A型	アンモニア	有機酸スクリーニング検査
抗内因子抗体	インフルエンザウイルス B型	HBV DNA定量（IU）	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
00790 4 (0790 5)	メトトレキサート	項目コード (旧項目コード)	00Y65 5 (0Y65 9)	00790 4 (0790 5)	測定試薬変更に伴う、項目コード、検査方法、保存（安定性）、報告範囲、報告桁数、検体量の変更 （※詳細については、9ページをご参照ください）
		検査方法	CLEIA	EIA	
		基準値 （単位）	変更はありません	危険限界濃度：24 時間値 10 以上、48 時間値 1 以上、72 時間値 0.1 以上 （μmol/L）	
		保存 （安定性）	冷蔵（35 日）	冷蔵	
		報告範囲	0.03 未満、 0.03～2490、2500 以上	0.04 未満、 0.04～99900.00	
		報告桁数	有効 3 桁、 整数 4 桁、 小数 変更はありません	有効 7 桁、 整数 5 桁、 小数 2 桁	
		検体量 （mL）	0.7	0.5	
		JLAC10 コード	血清 3M725-0000-023-052 血漿 3M725-0000-022-052	血清 3M725-0000-023-024 血漿 3M725-0000-022-024	
06229 1 (6229 5)	低カルボキシル化オステオカルシン（ucOC）	検査方法	CLEIA	ECLIA	測定機器変更による測定試薬変更に伴う、検査方法、報告範囲、検体量の変更 （※詳細については、10 ページをご参照ください）
		報告範囲	0.39 未満、 0.39～49.9、50.0 以上	0.38 以下、 0.39～49.9、50.0 以上	
		検体量 （mL）	0.6	0.5	
		JLAC10 コード	4Z282-0000-023-052	4Z282-0000-023-053	
02647 1 (2647 9)	抗ガラクトース欠損 IgG 抗体	検査方法	CLEIA	ECLIA	測定機器変更による測定試薬変更に伴う、検査方法、報告範囲、検体量の変更 （※詳細については、11 ページをご参照ください）
		報告範囲	1.0 未満、 1.0～99900000	1.0 以下 1.1～99900000	
		検体量 （mL）	0.6	0.3	
		JLAC10 コード	5G166-0000-023-052	5G166-0000-023-053	
06823 1 (6823 3)	ニューモシスチス カリニ（P.jirovecii）DNA	項目名称	ニューモシスチス・イロベチイ（P.jirovecii）DNA 定性	ニューモシスチス カリニ（P.jirovecii）DNA	測定試薬変更に伴う項目名称、検査方法、基準値、検体量、保存（安定性）の変更 （※詳細については、12 ページをご参照ください）
		検査方法	PCR（リアルタイム PCR）	PCR	
		基準値 （単位）	喀痰 検出せず 肺胞洗浄液 検出せず	喀痰 陰性 肺胞洗浄液 陰性 胸水 陰性 組織 陰性	
		検体量 （mL）	0.7	2	
		保存 （安定性）	凍結（28 日）	凍結（3 ヵ月）	
		JLAC10 コード	喀痰 6B614-0000-061-862 肺胞洗浄液 6B614-0000-091-862	喀痰 6B614-0000-061-851 肺胞洗浄液 6B614-0000-091-851 胸水 6B614-0000-042-851 組織 6B614-0000-070-851	
06557 7 (6557 8)	HIV-1RNA 定量	項目コード (旧項目コード)	00Y71 8 (0Y71 5)	06557 7 (6557 8)	親展報告書から汎用報告書への変更、保存（安定性）の変更
		保存 （安定性）	冷蔵 （28日）	凍結 （22日）	
		報告形態	汎用報告書	親展報告書（封入封緘）	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
00E006 (0E001)	HIV-1/2特異抗体	項目コード (旧項目コード)	00Y736 (0Y730)	00E006 (0E001)	親展報告書から汎用報告書への変更
		報告形態	汎用報告書	親展報告書（封入封緘）	
063993 (639977)	c-kit遺伝子変異解析（GIST）	報告書記載内容	遺伝子バリアントの記載について、国際標準に合わせた表記方法に変更いたします。 最小検出感度（LOD）の記載をさせていただきます。		CAPインスペクション指摘による記載内容の改善
0R6179 (R6170)	IDH1/2遺伝子解析（グリオーマ）（FFPE）		最小検出感度（LOD）の記載をさせていただきます。		
0R6188 (R6187)	IDH1/2遺伝子解析（グリオーマ）（FF）				
00A280 (0A285)	乳癌HER2遺伝子（FISH）	報告内容	分画親に変更はありません 変更になる分画子：判定 「境界域」のコメントを追加いたします。 ※シグナル比、HER2 平均コピー数、病理専門医によるレビューに変更はありません		ASCO/CAPの判定基準に変更するため、判定アルゴリズムの変更
061300 (613001)	胃癌HER2遺伝子（FISH）	項目コード (旧項目コード)	00Y664 (0Y666)	061300 (613001)	判定ガイドラインの改訂によりHER平均コピー数が判定基準に加わったことに伴い、「分画子2：HER2平均コピー数」を追加
		分画子 項目名称	子1　シグナル比 子2　HER2 平均コピー数 子3　判定 子4　病理専門医によるレビュー	子1　シグナル比 子2　判定 子3　病理専門医によるレビュー	
00U082 (0U083)	マイコプラズマジェニタリウム核酸およびマクロライド耐性変異同時検出	検体量 （mL）	部分尿1.5	部分尿0.7	適切な検体量への変更
065054 (650566)	胎盤型アルカリフォスファターゼ（PLAP）	所要日数 （日）	2～8	2～6	所要日数の変更
025021 (250277)	トータルPAI-1（tPA･PAI-1複合体）		2～4	2～5	
051275 (512755)	プロテインC（抗原量）		2～4	2～5	
063362 (633622)	抗内因子抗体		4～10	2～6	
064569 (645677)	HIT抗体（血小板第4因子・ヘパリン複合体抗体）		2～4	2～6	
039378 (393776)	抗HLA抗体（スクリーニング検査）		3～9	3～6	

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
05773 8 (5773 5)	アデノウイルス				
05872 8 (5872 1)	単純ヘルペス ウイルス				
06955 5 (6955 8)	水痘・帯状疱 疹ウイルス				
08764 5 (8764 2)	サイトメガロ ウイルス				
06998 8 (6998 1)	コクサッキーウ イルス A群9型				
08759 1 (8759 3)	コクサッキーウ イルス B群1型				
08804 0 (8804 3)	コクサッキーウ イルス B群2型				
08761 8 (8761 1)	コクサッキーウ イルス B群3型				
08808 6 (8808 2)	コクサッキーウ イルス B群4型				
08816 7 (8816 3)	コクサッキーウ イルス B群5型	所要日数 （日）	6～7	4～6	所要日数の 変更
08817 6 (8817 1)	コクサッキーウ イルス B群6型				
06964 5 (6964 6)	日本脳炎 ウイルス				
05769 3 (5769 3)	インフルエンザ ウイルス A型				
05770 1 (5770 3)	インフルエンザ ウイルス B型				
08763 6 (8763 5)	RSウイルス				
05772 9 (5772 8)	ムンプス ウイルス				
08768 1 (8768 1)	オーム病クラ ミドフィラ （クラミジア シッタシ）				
08793 3 (8793 1)	マイコプラズマ ニューモニエ				

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
08333 3 (8333 4)	MAC抗体 (抗酸菌抗体 定性)	所要日数 (日)	4～6	3～5	所要日数の変更
05114 9 (5114 8)	カンジダ抗体		14～20	14～16	
02859 6 (2859 6)	抗ヒストン 抗体			12～17	
02868 6 (2868 4)	抗好中球抗体			13～17	
02855 0 (2855 7)	C1エステラーゼ 抑制因子 定量				
02861 3 (2861 3)	破傷風抗体				
02864 0 (2864 5)	ジフテリア 抗体				
02857 8 (2857 1)	抗ランゲルハンス氏島抗体 (ICA)	所要日数 (日)	14～20	12～17	所要日数の変更と備考欄への追記
		備考	スクリーニング検査およびタイター測定の2段階検査です。スクリーニング検査で陰性が確定しない場合、タイター測定を実施します。タイター測定での基準値は5未満（JDF UNITS）です。	-	
02822 6 (2822 9)	HCV RNA コアジェノタイプ	所要日数 (日)	5～7	3～5	所要日数と保存（安定性）の変更
		保存 (安定性)	冷蔵 (14日)	凍結 (3ヵ月)	
02723 6 (2723 2)	β-D-グルカン	報告範囲	4.0 未満、 4.0～499、500 以上	5.0 以下、 5.1～299、300 以上	適切な報告範囲への変更
00403 3 (0403 7)	アンモニア	報告範囲	7 未満、 7～500、501 以上	7 未満、 7～99999999	報告範囲と報告桁数の変更 適切な材料名称への変更
		報告桁数	有効３桁 整数３桁 小数 変更はありません	有効８桁 整数８桁 小数０桁	
		材料名	除蛋白上清（アンモニア）	除蛋白液（アンモニア）	
06556 8 (6556 1)	HBV DNA 定量（IU）	保存 (安定性)	冷蔵 (28日)	凍結 (21日)	保存（安定性）と報告内容の変更
06217 4 (6217 5)	HCV RNA 定量		冷蔵 (28日)	凍結 (21日)	
08458 5 (8458 5)	サイトメガロウイルス核酸 定量		冷蔵 (28日)	凍結 (84日)	
		報告内容	報告のコメントに「判定不能」、「増幅不良のため判定できませんでした」を追加します		

項目コード (旧項目コード)	検査項目	変更内容	新	現	備考
00X827 (0X823)	ヒトパピローマウイルス（HPV）ジェノタイプ判定	報告内容	報告のコメントに「判定不能」、「増幅不良のため判定できませんでした」を追加します		報告内容の変更
00391 7 (0391 8) 00392 6 (0392 5)	乳酸 ピルビン酸	材料名	除蛋白上清	除蛋白液	適切な材料名称への変更
00X403 (0X407)	CK-MB（CPK-MB）	保存（安定性）	冷蔵（14日）	凍結（21日）	保存（安定性）の変更
00U433 (0U439)	サイトケラチン18フラグメント（CK-18F）		冷蔵（5日）	凍結（31日）	
00M567 (0M56-4)	コクリン-トモプロテイン（CTP）		冷蔵（28日）	凍結（28日）	
00499 8 (0499 0)	ミエリン随伴性糖蛋白（MAG）自己抗体	保存（安定性）	凍結（4ヵ月）	凍結	保存（安定性）と案内書備考欄の変更
00511 3 (0511 1)	スルファチド自己抗体（IgG,IgM）		凍結（1年）	凍結	
02486 0 (2486 6) 02539 1 (2539 4) 02540 9 (2540 4) 02554 4 (2554 9)	Ri自己抗体 Hu自己抗体 Yo自己抗体 腫瘍随伴性レチノパシー（CAR）自己抗体		凍結（28日）	凍結	
		総合検査案内備考欄	Athena社到着までに保存安定期間を越えないよう、余裕をもってご提出ください。	－	

項目コード (旧項目コード)	検 査 項 目	変更内容	新	現	備 考
OMO55８ （MO55１）	有機酸スクリーニング検査	依頼書	依頼書の氏名欄を匿名符号から氏名（実名）に変更します。 		依頼書氏名欄への記載内容の変更

■容器の変更（SRL ラベルの廃止）

下記の採取容器に貼付されているSRLラベル貼付を廃止いたします。

F00 旧 U

糞便容器

PC2 旧 K

3.2%クエン酸ナトリウム入り (真空採血量1.8mL)

PC5 旧 L

3.2%クエン酸ナトリウム入り (真空採血量4.5mL)

PF2 旧 E

フッ化Na入り (真空採血量2mL)

PH5 旧 G

ヘパリン入り (真空採血量5mL)

PH9 旧 I

ヘパリン入り (真空採血量10mL)

PK2 旧 g

EDTA-2K入り (真空採血量2mL)

PN2 旧 C

EDTA-2Na入り (真空採血量2mL)

PN5 旧 C

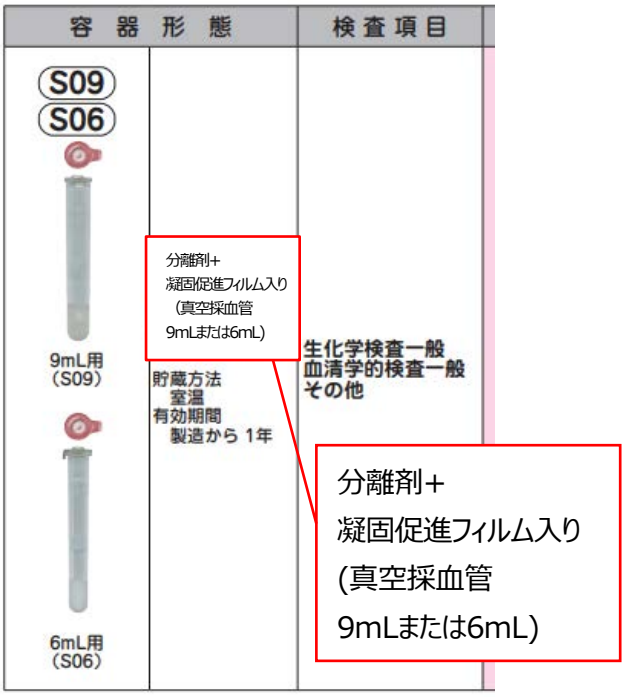
EDTA-2Na入り (真空採血量5mL)

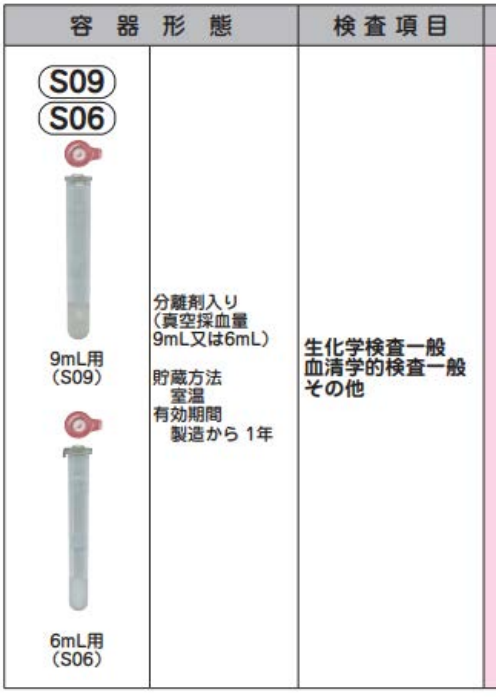
PN7 旧 A

EDTA-2Na入り (真空採血量7mL)

■案内書の容器取扱い方法への追記

S09、S06 容器の容器形態情報に凝固促進フィルムが入っている旨を追記いたします。





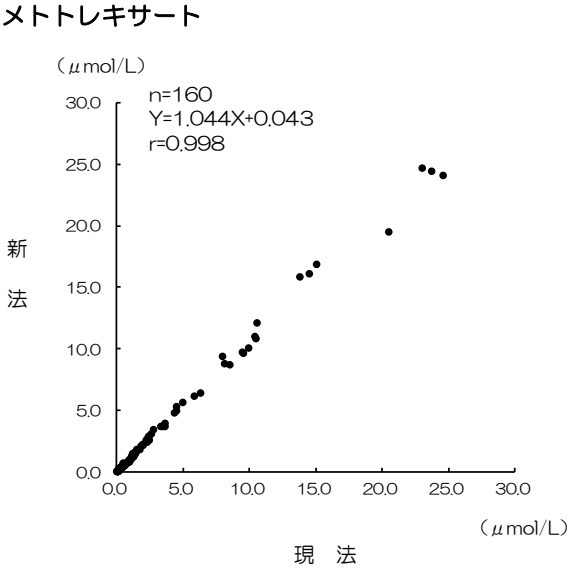
● メトトレキサート

相関が良好な試薬へ変更いたします。これに伴い項目コード、検査方法、報告範囲、報告桁数、検体量が変更となります。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目名称	変更はありません	メトトレキサート
項目コード （旧項目コード）	00Y65 5 （0Y65 9）	00790 4 （0790 5）
検査方法	CLEIA	EIA
基準値（単位）	変更はありません	血清 危険限界濃度：24時間値10以上、48時間値1以上、72時間値0.1以上 血漿 危険限界濃度：24時間値10以上、48時間値1以上、72時間値0.1以上 （μmol/L）
報告範囲	0.03未満、 0.03～2490、2500以上	0.04未満、 0.04～99900.00
報告桁数	有効３桁、整数４桁、小数２桁	有効７桁、整数５桁、小数２桁
検体量（mL）	0.7	0.5
JLAC10コード	血清3M725-0000-023-052 血漿3M725-0000-022-052	血清 3M725-0000-023-024 血漿 3M725-0000-022-024

●相関図



●参考文献

測定法：鈴木　瑛真, 他：医療検査と自動化　50（1）：16～21，2025.

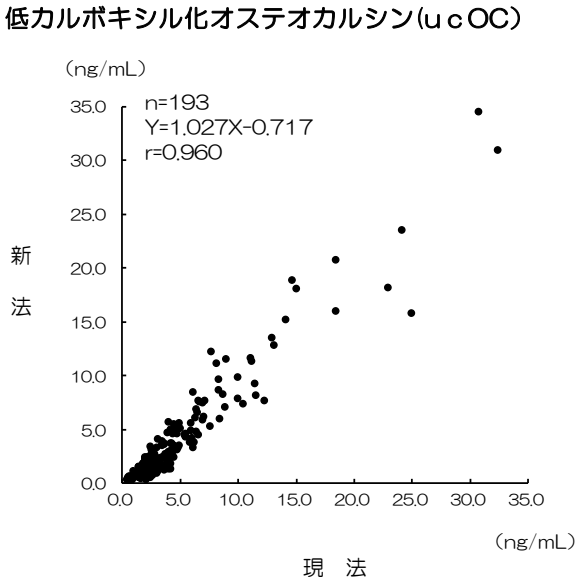
● 低カルボキシル化オステオカルシン（ucOC）

測定機器変更に伴い測定試薬を変更します。これに伴い検査方法、報告範囲、検体量が変更となります。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目名称	変更はありません	低カルボキシル化オステオカルシン（ucOC）
項目コード（旧項目コード）	変更はありません	06229 1（6229 5）
検査方法	CLEIA	ECLIA
基準値（単位）	変更はありません	4.50未満（ng/mL）
報告範囲	0.39未満、0.39～49.9、50.0以上	0.38以下、0.39～49.9、50.0以上
報告桁数	変更はありません	有効３桁、整数８桁、小数２桁
検体量（mL）	0.6	0.5
JLAC10コード	4Z282-0000-023-052	4Z282-0000-023-053

●相関図



●参考文献

測定法： 西村　順, 他：医学と薬学　57（4）：523～535, 2007.

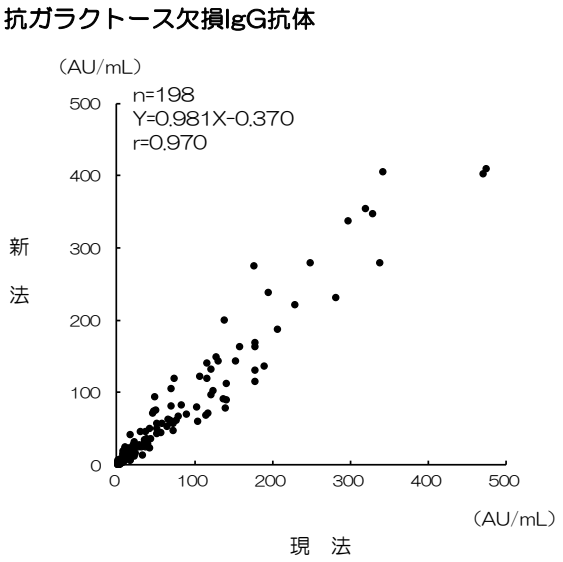
● 抗ガラクトース欠損 IgG 抗体

測定機器変更に伴い測定試薬を変更します。これに伴い検査方法、報告範囲、検体量が変更となります。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目名称	変更はありません	抗ガラクトース欠損IgG抗体
項目コード （旧項目コード）	変更はありません	02647 1 （2647 9）
検査方法	CLEIA	ECLIA
基準値（単位）	変更はありません	6.0未満（AU/mL）
報告範囲	1.0未満、 1.0～99900000	1.0以下、 1.1～99900000
報告桁数	変更はありません	有効３桁、整数８桁、小数１桁
検体量（mL）	0.6	0.3
JLAC10コード	5G166-0000-023-052	5G166-0000-023-053

●相関図



●参考文献

測定法：平山　吉朗, 他：医学と薬学 42（5）：817～828, 1999.

● ニューモシスチス カリニ（P.jirovecii）DNA

検出感度が高く非特異反応の少ない測定系に変更します。これに伴い、基準値、有効材料、保存（安定性）を変更いたします。合わせて、日本医真菌学会の表記に従った菌名を用いた項目名称に変更いたします。

▼現法と新法の比較

変更内容	新	現
項目名称	ニューモシスチス・イロベチイ（P.jirovecii）DNA定性	ニューモシスチス カリニ（P.jirovecii）DNA
項目コード（旧項目コード）	変更はありません	06823 1（6823 3）
検査方法	PCR（リアルタイムPCR）	PCR
基準値（単位）	喀痰：検出せず 肺胞洗浄液：検出せず （なし）	喀痰：陰性 肺胞洗浄液：陰性 胸水：陰性 組織：陰性 （なし）
JLAC10コード	喀痰 6B614-0000-061-862 肺胞洗浄液 6B614-0000-091-862	喀痰 6B614-0000-061-851 肺胞洗浄液 6B614-0000-091-851 胸水 6B614-0000-042-851 組織 6B614-0000-070-851
保存（安定性）	凍結（28日）	凍結（3ヵ月）

●相関一致率

		現法		
		陽性	陰性	合計
新法	陽性	48	15	63
	検出せず	0	38	38
	合計	48	53	101

(n=101)

陽性一致率：100.0%（48/48）
陰性一致率：71.1%（38/53）
全体一致率：85.1%（86/101）

●参考文献

測定法： Monroy-Vaca EX , et al. J Clin Microbiol. 52（1）：45～51, 2014.